

かつらぎ小ニュース



NO.188 (校長室だより)
平成26年冬休み号
貝塚市立葛城小学校

さて、子どもたちが楽しみにしていた冬休みがいよいよ始まります。特に、年末年始ということもあり、子どもたちが家族の皆様と一緒に過ごす時間や、様々な人との出会いや外出する機会も増えることでしょう。

それは子どもたちにとって、いろいろな物や人と関わる絶好の機会ではないかと思えます。

日頃の家庭や学校では学べない社会勉強をする大切な時間です。例えば家族の一員として家庭内での与えられた仕事を分担して果たすこと、年末年始のあいさつを交わすことを学び、実践して相手や周囲に感謝の気持ちを表すこと、初詣や初売りなど大勢の人が集う場所での振舞い方などなど、すべてが社会勉強であり、それはまさに子どもたちが大人になるステップであると言えるのではないのでしょうか。

そのためにはまず、私たち大人がその場その時にふさわしい手本を示し教え、子どもたちの身に着くようにしてあげることが必要です。また、周りの人のことを考えて、場にふさわしい振る舞いができるようにすることは、人として互いに尊重し合うことにもつながります。

このように冬休みは子どもたちが人として成長する上で重要な意味を持っています。子どもたちへの指導よろしく願います。

最後になりましたが、2学期の本校の教育活動へのご理解ご支援をいただいたことにあらためて厚くお礼申し上げますとともに、皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。和やかで穏やかな年の瀬と、すがすがしい新年をお迎えください。



長生会の皆さんありがとう

○グラウンドゴルフ

1月13日に、4年生がグラウンドゴルフを教えていただきました。初めて経験するグラウンドゴルフでは、ルールや打ち方を丁寧に教えていただき、楽しくプレーをすることができました。



○昔遊び

12月2日に、1年生が昔遊びを通して交流を深めることができました。

竹トンボやお手玉、あやとり、けん玉、竹馬、リングリングなどいろいろな遊びを準備していただきました。各コーナーを回る子どもたちは、地域の皆さんにやさしく指導していただき、できた時には満面の笑顔で接することができました。また、難しいけれどもがんばって取り組む真剣な顔を見ることができました。

○しめ縄づくり

12月8日、5年生がしめ縄づくりをしました。長生会の皆さんには、前日までに、縄をよったり、裏白やはつきミカン、ゆずりは、神紙しだれなどを準備していただき、また、当日には子どもたちにそれらを組み立てていく作業を教えていただきました。



子どもたちは、自分で作ったしめ縄をそれぞれ自慢げに披露しあい、「今年はこれを家に飾ろう」と喜んでいました。



最後には自分で縄をよることも挑戦しました。

貴重な体験をさせていただきました。

長生会の皆さん本当にありがとうございました。

葛城ふれあい広場

(スポーツ講座)

1月29日(土)に葛城ふれあい広場(スポーツ講座)を行いました。ソフトボール、ドッジボール、ソフトバレーボール、アジャタ(玉入れ)の4つの講座で半日を楽しく過ごすことができました。指導していただいた保護者・地域の皆さんありがとうございました。



保幼小連携かつらぎフォーラム (おもちゃランド)

12月11日におもちゃランドを開きました。

1・2年生の子どもたちは、保育所や幼稚園の子どもたちを招待して、お兄さんお姉さんらしく一生懸命、遊び(ボーリング、輪投げ、魚釣りなど)を優しく教えていました。最後に、ブンブンゴマづくりもしました。みんなで楽しい時間を過ごすことができました。



かつらぎ子どもゆうびんきょく

「はがきを売っていますので、買いに来て下さい。」と、2年生の子どもたちが職員室をはじめ各教室に声かけに回っていました。恒例の「かつらぎ子どもゆうびんきょく」の取り組みが始まりました。

お金がわりの紙と交換にはがきを受けとり、友だちや先生に出します。出されたはがきは、かわいい郵便屋さんが3学期に教室や職員室に配達してくれます。今から楽しみです。



葛城小学校のホームページ随時更新中！一度ご覧ください